安井建築設計事務所 事業継続への取り組み

近年の大規模災害や新型コロナ禍での混乱の経験から、企業や自治体は事業継続リスクへの関心を高めています。当社は建築設計にたずさわる企業として、設計事務所の業務全般における事業継続の重要性を強く認識し、建築設計の専門性を活かした事業活動と社会貢献を実現すべく、従前より事業継続体制の強化を図ってまいりました。
会社として事業継続マネジメントに取り組むことを決定し、下記の「事業継続方針」を新たに策定いたしました。

事業継続方針

安井建築設計事務所は、「建築創造活動を通して、顧客と社会が求めるものを的確に実現する」理念のもと、建築設計と周辺分野で活動しています。
もし建築物の事業継続性能が不足すれば、それは、人命・財産の喪失や、社会・経済の停滞に帰結します。
従って、事業継続は建築物の重要な特性であると私達は捉えています。
さらに、当社は建築設計にたずさわる企業として、設計事務所の業務全般における事業継続の重要性を認識しています。
そのため、下記の形で事業継続に取り組みます。

1. 活動の目的

災害から利用者・建築物・地域社会を守れる建築設計サービスの提供

2. 達成の手段

建築設計の専門性を活かした事業活動と社会貢献の両面での活動

3. 平常時

- 建築設計サービスにおける事業継続の視点での顧客提案やサービス提供
- 社会貢献活動における建築設計と事業継続の 2 つの専門性を活かした貢献

4. 発災時

- 事前準備した規則や計画にもとづく自社の事業活動の水準維持と早期復旧
- 専門領域での安全確認や修繕助言による地域社会や顧客施設の早期復旧

この方針のもと、法規制を含む関係者のニーズと要求を深く理解した上で、徹底した PDCA による継続的改善をおこない、顧客、地域・社会、自社の事業継続を実現いたします。

2021 年 7 月 13 日
株式会社安井建築設計事務所
代表取締役社長 佐野吉彦

YASUI ARCHITECTS